

議会だより とくノしま



第176号

平成26年8月1日

発行：徳之島町議会 編集：議会広報編集委員会 〒891-7192 鹿児島県大島郡徳之島町亀津 7203
TEL 0997 (82) 11111 FAX 0997 (82) 1101



奄美群島市町村議会議員大会（宇検村・15ページに関連記事）

第2回定例会

6月17日～6月20日

- | | |
|-----------------------|----------|
| ☆ 審議された案件と議決結果 | P 8 |
| ☆ 一般質問（7氏登壇） | P 9～P14 |
| ☆ 奄美群島市町村議会議員大会、議会の動き | P 15 |
| ☆ 議員研修レポート | P 16・P17 |
| ☆ 新しい議会構成決まる | P 18 |

6 月定例会で審議された案件と議決結果

案 件	議決結果
(議案)	
・ 職員の給与に関する条例の一部改正	原 案 可 決
・ 職員の特殊勤務手当に関する条例の制定	原 案 可 決
・ 防災会議条例の一部改正	原 案 可 決
・ 交通安全対策会議条例の一部改正	原 案 可 決
・ 税条例の一部改正	原 案 可 決
・ 総合整備計画の変更	可 決
・ 町道の認定	可 決
・ 町道の延長の変更	可 決
・ 工事請負変更契約（亀津中学校東棟新築工事）	可 決
・ 工事請負変更契約（亀津中学校西棟 1 工区新築工事）	可 決
・ 工事請負変更契約（亀津中学校西棟 2 工区新築工事）	可 決
・ 工事請負変更契約（亀津中学校南棟新築工事）	可 決
・ 教育委員の任命（仲田 克孝氏）	同 意
・ 教育委員の任命（秋武 喜一郎氏）	同 意
・ 教育委員の任命（清瀬 利津子氏）	同 意
・ 平成 26 年度一般会計補正予算（第 3 号）	原 案 可 決
・ 平成 26 年度簡易水道事業特別会計補正予算（第 2 号）	原 案 可 決
・ 平成 26 年度国民健康保険事業特別会計補正予算（第 1 号）	原 案 可 決
・ 平成 26 年度農業集落排水事業特別会計補正予算（第 1 号）	原 案 可 決
・ 平成 26 年度公共下水道事業会計補正予算（第 1 号）	原 案 可 決
・ 平成 26 年度水道事業会計補正予算（第 1 号）	原 案 可 決
・ 平成 26 年度一般会計補正予算（第 4 号）	原 案 可 決
・ 平成 26 年度水道事業会計補正予算（第 2 号）	原 案 可 決
(報告)	
・ 繰越明許費	
・ 平成 25 年度徳之島町土地開発公社決算	
・ 徳之島町土地開発公社精算結了	
(陳情)	
・ 少人数学級の推進などの定数改善と義務教育費国庫負担制度 2 分の 1 復元をはかるための、2015 年度政府予算に係る陳情書採択の要請について	採 択
・ 議会改革に関する陳情書	不 採 択
(発議)	
・ 少人数学級の推進などの定数改善と義務教育費国庫負担制度 2 分の 1 復元をはかるための、2015 年度政府予算に係る意見書	原 案 可 決

いっばん質問

6月定例会には、7人の議員が登壇し、世界自然遺産登録、地域防災対策、医療・福祉対策、さらに農業振興など、町政全般にわたり執行部の考えをたどりました。質問と答弁の要旨は次のとおりです。

新たな支払交付金制度とは

是枝 孝太郎 議員



問 平成25年度までの農地・水保全管理支払交付金が、今年度から新たに多面的機能支払交付金制度に変わる。概要説明と今後の対応を伺う。

答 香山副町長
多面的機能支払交付金での支援対象は、これまでの農地・水保全管理支払交付金とほぼ同様のものとなっている。今後とも農地や農道等の維持・保全のため、対象面積の拡大など交付金の活用について関係機関との調整を進める。

問 消費税が段階的に上がり、離島における庶民の生活も痛手を被っている。学校給食費の軽減と就学援助対象者への医療券補助の期限を取り扱うことはできないか。

給食費軽減と医療券期限の延長を

現段階では厳しい

答 琉学校教育課長
給食費は、利用者負担が法的に定められている。本町では、温食の一部を利用者負担として徴収している。さらなる軽減は、財政的観点からみて現段階では厳しい状況にある。医療券の期限は、早期治療を促すために期限を定めてあるので、学校医と協議して検討する。



みんなで食べる楽しい学校給食

町道・生活道・急傾斜地の整備計画は

問 井之川A幹線（井之川公民館横く旭ヶ丘）と井之川公民館横急傾斜地の今後の整備計画は。また、神嶺校区内の生活道整備について伺う。

関係地権者の同意が必要

答 麓建設課長
井之川A幹線は、今年度社会資本整備事業で整備を行う予定。急傾斜地は、井之川公民館で説明会を行い関係地権者の同意が得られたら、急傾斜事業又は治山事業等で整備できないか、県と協議していきたい。生活道は、危険箇所から随時対応していきたい。

4月臨時会（第2回）で審議された案件と議決結果

案 件	議決結果
(議案)	
・専決処分（税条例の一部改正）	承認
・専決処分（国民健康保険税条例の一部改正）	承認
・専決処分（平成25年度一般会計補正予算第8号）	承認
・監査委員の選任（住田 克幸氏）	承認
・平成26年度一般会計補正予算（第2号）	原案可決
・平成26年度簡易水道事業会計補正予算（第1号）	原案可決
・平成26年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	原案可決

ポイ捨て防止に効果ある看板を

宮之原 順子 議員



問 2年後の世界自然遺産登録を目指し、官民一体となって取り組んでいるが、ポイ捨てや不法投棄が減らない。罰則金を入れ、意識啓発に効果のあるイラスト入りで目立つ看板の設置ができないか。

答 米島住民生活課長 本町では、ごみのポイ捨て禁止条例を平成22年7月1日から施行している。ごみのポイ捨て並びに不法投棄防止看板も設置しているが、一向になくならない。今後は、他町の看板

他町のも参考に

検討



現在町内にある不法投棄防止の看板

も参考にし、文言等の改定を検討していきたい。

防犯灯の増設を

問 子どもたちが部活動や塾等で遅い時間に帰宅する通学路など、安心安全なまちづくりのために

答 岡元総務課長 これまでに、町内865カ所に防犯灯を設置しており、今年度も新設50

新設に助成措置

も、危険な箇所への防犯灯の設置が必要ではないか。

灯分に予算措置をしている。また台風被害等で修繕不能な場合にも助成する。今年度は、7月ごろに各駐在員から設置要望数を申請していただく予定である。

魅力ある

「みのり館」に

問 5月にオープンし今後が期待される「みのり館」だが、観光コースに入るくらい魅力のある施設にするため、島内外へのPR・販売戦略と商品開発などの計画は。

答 幸田地域営業課長 PRは、ネットでの情報発信やイベントの実施、口コミ等で行っていき

イベント等の

実施でPR

たい。販売は、現在5カ所で委託販売を行っているが、島外へは郷友会等と連携を取り販売していく。26年度予算で商品の製造・販売を始めたところである。

故中村先生を名誉町民に

福岡 兵八郎 議員



問 「徳之島万華鏡」のホームページを立ち上げ、徳之島を世界に発信、560万余のアクセス、奄美・琉球世界自然遺産登録に向けた取り組みに、大きく貢献された故中村正弘先生を13人目の名誉町民として称号を贈れないか。

答 岡元総務課長 故中村先生の活躍は、周知のとおりであり、氏の突然の訃報は町にとって誠に残念だ。名誉町民には、これまで12人の方々が称号を受けておられるが、ほとんど生前に国からの叙

称号認定は難しい

勲等を受け、名誉町民の称号を贈られているので、難しいと考える。

遺産登録への準備は

問 平成15年から奄美群島共生プランで、世界自然遺産登録に向けて取り組んできているが、平成28年度の登録に向け準備はどうなっているか。

答 住田企画課長 後世に希少な野生動物を継承していくために、3町で保護条例を制定し希少昆虫・植物31種を指定した。啓発用パンフレットを全戸に配布して住民に周知、盗掘防止パトロールを実施している。

希少な動植物を

保護指定

ほとんど生前に国からの叙

ほとんど生前に国からの叙

(前ページからの続き)
保育所を民間委託した場
合、3600万円ほど安く
なる試算。

町政の無駄

問 私は、次の項目を町
政の最大の無駄遣い
だと思う。

- 一、現在4億6千万円に
なっている土地購入。
 - 二、ごみ収集業者を1社増
やして、600万円余
りの予算増。
- 町長の考えは。

費用対効果はある

答 高岡町長
介護施設白寿苑は、
町が許可して始めてできる
事業だ。それによって人件
費だけでも年間5000万
円ある。10年で5億もの経
済効果だ。植物工場につい
ても、人件費・野菜売り上
げ等の費用の効果はある。
私は、障がい者が安心して
暮らせる効果は、お金で買
えないものがあると考えて

いる。それも費用対効果に
含めるべきと考える。

ごみ収集は、新築等も
増え、収集範囲も変わった
等の理由や10年以上同じ予
算だったため、今回単価を
見直した。

その他の質問

- 完了した県営畑総事業の
各地区の清算金の精算
状況について
- 職員採用の仕方、技能職
員の人事異動の仕方につ
いて
- 農政について
- グラウンドゴルフ、ゲー
トボール場の整備につ
いて
- 指名入札のあり方につ
いて

住宅リフォーム助成制度の拡充を



幸 千恵子 議員

問 住宅リフォーム助成
制度を、経済活性化
と人口減対策にもつなげる
ように、都会から来るI
ターン者が居住する家と、
観光スポットの小さな店も
利用できるように広げてほ
しい。

関係各課で協議

答 麓建設課長
県内で住宅不足の解
消及び定住促進・地域活性
化事業を実施している自治
体がある。商店街について
も、実施している自治体が
あるので、今後関係各課と
協議したい。

受信機を全世帯に

問 防災無線受信機1機の
価格は、予測もつかない
災害の発生がある近年、
高齢者世帯に限らず町民の
生命と財産を守るべき町と
して、受信機を今年度中に
全世帯に設置できないか。

年次的に 全世帯設置へ

答 岡元総務課長
戸別受信機設置費用
は、入札結果によるが1
機当たり約6万円前後で
ある。新設や更新の要望
のあった880件のうち、



全世帯へ年次的に設置予定の戸別受信機

農業の町として JAに意見を

問 農家数の増減と後継
者対策の取り組みは。
JA徳之島事業所は管理運
営の問題から、農家が不利
益を被っているとの声があ
り農業の町として問題で
は。農家を守る立場から、
また選挙騒動について町も
意見すべきでは。

農家数は減少

答 里内農林水産課長
農家数は、サトウキ
び農家が145戸、畜産農
家が32戸、園芸農家が10戸
減少している。国が農業輸
出目標を5兆円に設定した
り、和食がユネスコに登録

県道拡幅工事の推進を

されたりしたこと等が追い風になり、農林水産業は、創意工夫で発展していくと思われるので、関係機関一体となって農家育成に努めたい。また、後継者対策は、青年就農給付金制度の活用で新規就農者の掘り起こしや指導農業者が巡回指導、先進地研修等を行っている。

農家のための J A だ

答

高岡町長

J A との連携は、農家のために今後もしっかりとらなければいけないと考える。選挙は、早期解決を望んでいる。

その他の質問

- 植物工場について
- みのり館について
- 農業政策について
- 人事政策について
- 2億5千万円の土地購入問題について
- 天城町の自衛隊誘致の動きについて



広田 勉 議員

地元の協力を得られる箇所から、本課に要望していきたいということだ。町としても協力をもらっていきたい。

問

町内の県道拡幅工事は中断しているところが多すぎるが、その理由は。町民の生活にも支障を来しているので、県の仕事だと町も傍観するだけでなく、地区民も含め、工事の推進にもっと協力できないか。

用地問題の

解決が必要

答

麓建設課長

県によると、未改良区間は、字図混乱や事業反対、相続関係等で用地買収が困難で登記ができない箇所が多く残っている。今後、

輸送費分安く

販売を

問

徳之島市場・鹿児島のアテナシヨップへの補助事業は今年6月で終了するが、今後この両施設の運営はどうなるのか。また、美農里館・植物工場

製造コストから

販売価格を算出

答

高岡町長

両施設の補助事業は終了するが、今後も続けていく考えた。野菜は、民間圧迫をしないように努めていく。また、価格は、製造コストを考え、販売価格を設定するべきだ。

できる範囲で

取り組む

答

幸田地域営業課長

町内にある景勝地の整備は、要望が出てきたら財政と相談・協議して、できる範囲で取り組んでいきたい。また、事業の補助率のよいものを探していきたい。

その他の質問

- 火葬場への入口道について
- 学校再編協議会答申について

景勝地の

整備を

問

平成26年度は、金見集落の展望台とコーニンヤマの整備事業がある。町内の他の景勝地も順次整備をして、遺産登録時には、受け入れ体制が整っているような整備計画を今から立てるべきと思うが。



拡幅工事が中断している県道の一つ（井之川地区）

出産祝い金の制度を



鶴野 将光 議員

ている。今後も支援の充実に努めていきたい。

問

天城町、伊仙町では、出産祝い金の制度が既に施行されている。本町でも、両町より更に充実された制度をもって、子育て家庭の支援につなげていくことが必要ではないか。

子育て段階での

支援充実

答

宮之原介護福祉課長

現在、本町は出産祝い金の支給はしていないが、一時保育・放課後児童クラブ・ファミリーサポーターセンター・地域子育て拠点事業等の隣接町にはない子育て段階での支援を図っ

専門部署の

設置を

問

世界自然遺産登録に向けて、自然環境の調査、研究、専門家の育成、各課の分野横断的連携の要として、専門の課又は係を本町も設置することが必要だと考えられるが。

専任の

職員配置を予定

答

岡元総務課長

新発振法がスタートしたことから、今年度さまざまな事業等の要望に向けて、各分野の若手・中堅職員で成長戦略プロジェクトチームを編成し、関係各課

間の連携・調整を図ることとした。また、遺産登録決定前後は、事務量も増大することから、来年度は専任の職員配置を考えたい。

全天候型スポーツ施設の整備を

問

雨が多いこの地で、毎日の練習ができない子どもたちのためにも、そしてスポーツ合宿誘致への効果も期待される全天候

型スポーツ施設の整備はできないか。

再度

要望していく

答

深川社会教育課長

スポーツ合宿誘致活動で、必要不可欠な全天候型スポーツ施設の整備は、平成24・25年度と国・県へ申請したが、不採択となった。今後も、防災施設と連動した施設を再度要望していきたい。



水がたまり練習に支障を来たしている相撲場

議会傍聴時の注意事項

議会傍聴について、町議会傍聴規則により誰でも自由に傍聴ができます。そのためには守っていただくルールがあります。

まず、傍聴しようとする人は、自己の住所・氏名等を傍聴人受付簿に記入してください。(第4条)

また、議場等において写真、動画等の撮影及び録音等は禁止です。(第9条)

以上のことをご理解のうえ、議会傍聴をお願いいたします。

※定例会の様子をインターネットでご覧いただけます。町のホームページから「議会中継」にアクセスしてください。

次回の定例会は9月です

みんなで議会を傍聴してみませんか。手続きは簡単で、傍聴席入口の受付名簿に住所、氏名を記入していただくだけです。

詳しくは議会事務局までお問い合わせください。

☎ 8 2 - 1 1 1 1 (内線 331 番)



議会傍聴の様子

宇検村で開催

群島議会議員大会

第57回奄美群島市町村議会議員大会が、5月22日宇検村で開催されました。

当日は、宇検村総合体育館で12市町村の議会議員、市町村長、奄美群島選出の禧久伸一郎、永井章義の両県議会議員等が出席し、会長あいさつ、自治功労者表

彰（議員12名、職員7名）、来賓祝辞、祝電披露、県政報告がありました。

また、各市町村（5ブロック）や議長会から提出された議題7件は、県議の皆様さんからそれぞれの分野で助言を受け、すべて採択されました。その後、国土



講演する岡野克弥特別地域振興官



研修中の議員の皆さん

交通省国土政策局特別地域振興官岡野克弥氏から「新奄振法、奄美群島振興開発交付金について」と題して講演が行われました。

徳之島三方町の提出議題は、次のとおりです。

鹿児島県立徳之島農業高等学校跡地に大島養護学校分校設置を求める事について

議会の動き

18日	徳之島町商工会通常	22日	総会
15日	議員研修会（鹿児島市）	22日	第57回奄美群島市町村議会議員大会（宇検村）
14日	県議長会臨時総会・児島市）	24日	第25回金婚式
12日	議員行政視察・懇親会	26日	徳之島地区防犯組合連絡協議会総会（天城町）
11日	徳之島町地域女性連大運動会	27日	徳之島町シルバー人材センター定時総会
5月		28日	全国離島振興協議会総会（奄美市）
29日	徳之島町地域女性団体連絡協議会総会（伊仙町）	30日	徳之島建設業協会通常総会懇親会
28日	徳之島地域農業総合対策推進協議会総会	6月	
25日	第51回富山丸慰霊祭・懇親会	1日	ふるさとを興す大島地区地域女性連学習大会（天城町）
24日	フェスティバル・総会	11日	各種協議会総会（奄美市）
22日	第2回臨時会	13日	議会運営委員会
18日	徳之島地区防犯組合連絡協議会会計監査	15日	消防庁長官表彰受賞祝賀会
17日	議会だより編集委員会（新人議員）	17日	第2回定例会開会
14日	初議会前の懇談会	20日	第2回定例会閉会
4月		26日	議会だより編集委員会
14日	初議会前の懇談会	27日	第27回トリアスロニンN徳之島カーボパーティー（天城町）
14日	初議会前の懇談会	30日	第30回国民文化祭実行委員会

議員研修レポート

平成26年5月15日、鹿児島市のホテルウエルビューかごしまで議員研修会が開催され、2人の講師が次の演題で講演を行いました。

その内容を2人の常任委員長がレポートします。

レポート① 総務文教厚生常任委員長 是枝孝太郎

鹿児島県の教育を支えているもの 〜ひとの子も わが子も みんな地域の子〜

鹿児島県教育委員会教育次長 原之園哲哉氏

教育委員会の将来のあり方や将来ビジョン策定の考え方で、現在わが国は、国・地方を通じた厳しい財政状況や本格的な人口減少、超高齢化社会の到来など、社会のあらゆる面で大きな変革を迎えています。

こうした中、ふるさと鹿児島島の未来をひらいていくには、今後、時代の সেইをいち早くつかみながら、さまざまな課題に果敢に挑戦していくことが求め

られています。県民一人ひとりが、郷土に夢と誇りを抱いて、現在わが国は、国・地方を通じた厳しい財政状況や本格的な人口減少、超高齢化社会の到来など、社会のあらゆる面で大きな変革を迎えています。

こうした中、ふるさと鹿児島島の未来をひらいていくには、今後、時代の সেইをいち早くつかみながら、さまざまな課題に果敢に挑戦していくことが求め

の変化に対応した教育の推進（高校再編、特別支援学級の充実など）、幼児教育の充実等々を県政の基本的な方向性として掲げています。

徳之島町の将来を築く子どもたちのために、小さなことでも目をむけていたきたいと思います。

レポート② 経済建設常任委員長 保岡盛寿

世界経済とわが国の景気の展望

明治大学政治経済学部准教授 飯田泰之氏

経済を語るためには5つの基礎がある

一、主観価値と合理性である

ものの価値は、人々の心の中（主観）にあるということ。そのことが合理性を生むということである。

二、インセンティブ

誰もが何とか得をしよう、もうけようと思ってしまう。リスクなしでもうかる方法は、他の誰かが実践してしまっており、そう長くは続かない。

三、交換と競争の力

自分に損な取引は行わない。取引は、常に双方にとって得をもたらさなければならない。

四、価格硬直性とマクロ経済

余るものの値は下がり、足りないものの値は上がる。経済理論の最も基礎的なこと、つまり値上がりは供給を増大させ需要を減らす、値下がりはその逆である。価格による調整額がないときには、需要管理政策が有効になる。

五、OPEN問題とCLO

企業がリストラをすれば、企業にとってのコストは減少し、個人が支出を行えば、個人の資産は減少する。「外」が存在するため自身の合理性に基づく解決が可能である。これがOPENな経済環境である。

企業がリストラを行っても社会保障費が増加するため、日本国全体では、コストカットにならない。つまり、全体への影響を考えなければならない。これがCLOSE経済環境である。

経済学は、当たり前前に幸福を目指すためにある。経済政策には、3本の柱が

あるが、これは常に対でなければならぬ。一つでも欠けると長続きはしない。1つ目は、技術向上による生産能力の増大によって所得を伸ばす成長政策。

2つ目は、金融政策等財政の余裕を作り長く続ける安定政策。

3つ目は、貧困層に分配することで、公平・平等を目指す、つまり、格差をなくす再分配政策。

成長戦略がないと再分配政策ができない。つまり、安定しないということ。ちなみに過去の政権では、小泉政権は安定化政策、民主党政権は再分配政策に偏っていた。さて、安倍政権は大胆な金融政策、機動的な財政

出動、民間投資を誘発する成長戦略、この3本の矢といわれるアベノミクス政策を掲げ、日本経済の回復を推進している。

大胆な金融緩和政策による経済への波及効果は大きい。実質金利の低下によって投資が増大し消費が

拡大している。円安によって海外収益の円換算が増大し金融政策は着実に効果を上げつつある。一方、財政政策（財政出動）は、消費税の増税によりまづい方向に進みつつある。1989年の消費税導入時には、物品税の廃止、所得税等の減税により税収は減少、1997年の税率引き上げ時には、所得税等の減税、社会保障費の給付によって税収はプラス・マイナス・ゼロだった。

消費税増税は、財政再建にならないばかりか今回の消費税増税は、景気が回復する前に実施したため経済を停滞させ、公共支出は有効性が低いと考えられる。また、成長戦略政策であるが、成長戦略には2つの方向性がある。

①成長産業の特定と保護育成をするターゲット政策。

②民間が自由に活動しやすい舞台を整える、舞台設置型政策。

この2つの方向性間の調整はまだ上手くいっていない。ターゲット政策は、これまでも成功した例がなく非常に望みは薄い。今後は、どのような舞台を設定していくかがポイントである。例えば、労働人口の減少に対する女性労働の活用、交流人口の増大等々、民間が勝手（自由）にやって人間が集まる場を作っていくこと、それを支援していく政策が望まれる。

今後も大胆な金融緩和を継続し、消費税増税による一時的な財政再建よりも有効な財政支出が必要である。雇用情勢は急速に回復している、人手不足は成長戦略なる。今がチャンスということだ。アベノミクス政策によって日本の景気は回復基調にあると言われているが、地方にはまだまだ波及・浸透していないとも言われている。

これからもこの3本の矢を強力に推進していくことで、日本全土の長期的な経済の安定と確実な景気の回復を期待したい。

議会活動スナップ



神津島村議会議員との意見交換会の様子

平成26年5月12日、東京都神津島村議会議員の方々が行政視察に来島しました。
主に、医療福祉関係の施設等を視察し、また議長、副議長並びに執行部との意見交換会を行い、徳之島町議会議員との交流会も行われました。

あなたのご意見をお寄せください

議会に対する質問やご意見、または本紙に対するご意見やご希望がございましたら、議会事務局までご連絡ください。

徳之島町議会事務局 ☎ 82-1111 (内線 331 番)

新しい議会構成決まる

議会改選後の初議会を4月22日に開き、正・副議長や各常任委員会構成などを決めました。

議長

木原 良治



副議長

池山 富良



常任委員会構成

※総務文教厚生委員会

- 委員長 是枝孝太郎
- 副委員長 徳田 進
- 委員 宮之原順子
- 委員 勇元 勝雄

- 福岡兵八郎
- 田袋 徹二
- 大沢 章宏
- 住田 克幸

※経済建設委員会

- 委員長 保岡 盛寿
- 副委員長 行沢 弘栄
- 委員 鶴野 将光
- 委員 富田 良一
- 委員 幸 千恵子

- 池山 富良
- 広田 勉
- 木原 良治

議会運営委員会

- 委員長 池山 富良
- 副委員長 是枝孝太郎
- 委員 保岡 盛寿
- 委員 徳田 進
- 委員 行沢 弘栄

各種組合議員

※徳之島地区消防組合議員

- 富田 良一
- 是枝 孝太郎
- 保岡 盛寿

※徳之島地区介護保険組合

- 宮之原 順子
- 福岡 兵八郎
- 田袋 徹二

※徳之島愛ランド広域連合

- 議員 行沢 弘栄
- 議員 幸 千恵子
- 議員 広田 勉
- 議員 大沢 章宏

※監査委員（議会選出）

- 住田 克幸

編集後記

徳之島の地域経済は、サトウキビを中心とした農業で回っているといふことは、誰もが知っていることです。そのため、3町と農協、南西糖業が一体となってT P Pに反対しています。

しかし、この数カ月間のJ Aとくのしまの役員選出に絡む騒動はなんとということでしょう。これは、J A綱領に逆行した行為で、農家のための農協であるべき存在が、農協役員のための農家、という組織になっていくことを世間に暴露した行為といえます。今J Aが行うべきは、度重なる台風被害で落ち込んだ農家の収益を回復させるために、町・農協・南西糖業が団結・協力することです。農家の声を聞いて、農家収入が少し

各種議員

※三力町議会議員連絡協議会議員

- 木原 良治
- 池山 富良
- 是枝 孝太郎
- 保岡 盛寿

※議会だより編集委員会

- 委員長 幸 千恵子
- 副委員長 鶴野 将光
- 委員 富田 良一
- 委員 勇元 勝雄
- 委員 広田 勉

でも増え、農業にかかる出費を少しでも抑えるにはどうすればいいか、知恵をしぼることで。

この間の騒動・混乱の原因は、一部役員による農協の私物化があることは周知の事実です。毎回引き起こされているこの騒動は、農家は誰も望んでおらず、大きな不利益だけを被らされているのです。管理運営の不正常さも指摘されています。これらは、綱領にうたわれている内容とは全くかけ離れているものです。

7月17日の総代会で新体制が確認されますが、新役員の方々は農家の期待と想いを理解しているでしょうか。不正常な運営を改善し、農協役員のための農協ではなく農家のための農協に、綱領に沿った本来あるべきJ Aの姿勢を迫及する組織に生まれ変わってほしい、ということなんです。少なくとも、これまでのように新役員に賛成した団体等だけが優遇されるということは許されません。今後、J Aを指導・監督すべき立場の町が、しっかりとその責任を果たすように、議会もまたしっかりと指摘・追及していきます。

文責 幸 千恵子



編集委員会の新しいメンバーです